

のぞいてみよう裁判所 開催報告

大津地方・家庭裁判所

裁判所の役割や仕事についての理解を深めてもらうため、応募いただいた栗東市立葉山小学校（オンライン方式）と近江八幡市立武佐小学校（現地集合方式）の6年生の皆さんと裁判所クイズや裁判官インタビューを行いました。

○裁判所クイズ

裁判所についての簡単な説明を行った後、クイズを行いました。「裁判所は全国に100か所ある?」、「学生でも裁判員になることはできる?」といった問題に児童の皆さんは、手を挙げて答えたり、発言したりするなど積極的にクイズに参加していました。



裁判所ってどんなところだろう??

法服が黒いのは、

○裁判官インタビュー

裁判官になろうと思った理由や判決を下す時の気持ち、裁判官の休日の過ごし方など様々な質問がありました。裁判官の話に大きなリアクションをしたり、一生懸命メモをしたり、児童の皆さんには、インタビューを通して裁判官を身近に感じてもらったのではないかなと思います。



裁判官になろうと思った理由は、

○法廷見学

法服を着て写真撮影したり、弁護士や証人の役を演じたりして、楽しく法廷見学をされていました。普段は見るできない、裁判官席からの景色も見させていただきました。



裁判官から児童の皆さんへ

★元気な皆さんとお話できて、とても楽しい時間を過ごしました。今回の学習を通じて、裁判所の仕事に興味を持ってもらえていれば嬉しいです。裁判の傍聴を試みたり、ニュースや新聞記事などで裁判に関するものを見てみたりして、裁判に触れてみると面白いですよ。（高橋裁判官）

★裁判所の仕事ややりがいについて、6年生とは思えないほど、鋭い質問をたくさんしていただきました。裁判所に、より興味を持ってもらえたら嬉しいです。傍聴等でまたお会いできることを楽しみにしています！（松倉裁判官）

児童の皆さんの感想

- ★裁判を楽しく学べたし、クイズやインタビューで面白いことを聞くことができた。
- ★裁判官が1人1人の意見をきちんと聞いて裁判しているということが分かった。
- ★裁判所は、冷たいところだと思っていたけど、みんな笑顔でイメージが変わった。



ご参加ありがとうございました★